

ホームページ公開用

高校生におけるデート DV 被害・加害の実態年次推移に関する研究

はじめに

近年テレビ・新聞などの報道により、ストーカー行為の果てに起こる殺人事件や SNS で知り合い恋愛関係に発展した相手からの暴力など、「デート DV」という言葉が少しずつ認知されるようになってきました。結婚をしていない関係性の中で起こる暴力をデート DV と言います。デート DV は若い世代に起こり、その後重大な事件に発展する可能性のある暴力ですが、将来的には DV(家庭内暴力)に繋がる可能性も示唆されており、国や県で予防対策が少しずつ進められています。

デート DV 防止ふくおか(リップルふくおか)では 2012 年度より北九州市の委託事業として、また福岡県内で依頼のあった学校に対して、デート DV 予防教育を提供しています。これまで北九州市の委託事業として実施した予防教育については、北九州市に実施報告書を提出する義務があり、予防教育実施後執り行ったアンケート結果についても公的資料として提出されています。

今回の研究では、アンケート結果の中で「デート DV 被害・加害」部分の実態を統計学的に分析し、今後のより効果的な予防教育提供の在り方について検討することを目的としています。

対象

2013 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日 デート DV 防止ふくおかより、デート DV 予防教育を受けた福岡県内の高等学校の高校生。

研究内容

本研究は過去の既存資料(2013～2018 年度のアンケート結果)を用いた教育研究です。アンケート結果の「被害・加害」部分を統計学的に分析し、年次推移を見ていくことで、社会の中で変化していく暴力の被害・加害行為内容を明らかにし、今後の効果的な予防教育提供の在り方を検討することを目的の一つとしています。

個人情報の管理について

アンケートは無記名で実施されており、容易に個人識別が可能となる個人名などの情報は含まれていません。実施校ごとにアンケート集計結果を送付しているため、アンケート結果データは学校別に入力されていますが、学校名は削除したうえで本研究の実施およびその結果公表を行います。またデータファイルは暗号化され、第三者が

情報を閲覧できないように厳格な対策を取っています。

研究情報の開示について

本研究の対象者の方は、研究計画書ならびに関係資料を閲覧できます。開示を希望される場合は出前講座の受講を確認した上で開示します。開示を希望される場合は、下記連絡先までご連絡ください。

個人情報の開示および情報利用の停止について

アンケートは無記名で実施されており、基本的に個人情報の開示と情報利用の停止はできません。ただし、対象者またはその代理人からの申し出に対して、学校名と自由記述の内容から個人特定及び本人確認が出来た場合は個人情報の開示に応じます。さらに本研究への参加辞退があった場合は、その方のデータを除外し本研究に使用しません。本研究の対象者となることを希望されない場合は、下記連絡先までご連絡ください。

研究期間

研究を行う期間は承認日より 2022 年 3 月 31 日までを予定しています。

また本研究は福岡学園倫理審査委員会の厳正なる審議を経て承認され、研究機関の長の許可を得ています。さらに北九州市総務局女性の輝く社会推進室男女共同参画推進課の了承、非営利任意団体デート DV 防止ふくおか(リップルふくおか)の許諾を得ています。

研究機関

研究責任者：

福岡学園 福岡看護大学 地域・在宅看護部門 公衆衛生看護学分野 助教
デート DV 防止ふくおか(リップルふくおか) 共同代表兼事務局長 寒水章納

研究分担者：

福岡女学院大学 人間関係学部 こども発達学科 講師
デート DV 防止ふくおか(リップルふくおか) 共同代表 森谷由美子
福岡学園 福岡看護大学 地域・在宅看護部門 公衆衛生看護学分野 准教授 森中恵子
福岡学園 福岡看護大学 地域・在宅看護部門 公衆衛生看護学分野 教授 角森輝美

連絡先

福岡学園 福岡看護大学 地域・在宅看護部門 公衆衛生看護学分野 助教 寒水章納
携帯電話：070 5813 3622

E-mail：ripple.fukuoka@gmail.com

以上